

2018 産経ジュニア書道コンクール

主催 産経ジュニア書道コンクール実行委員会 産経国際書会 産経新聞社
後援 文部科学省 東京都教育委員会 神奈川県教育委員会
埼玉県 千葉県 フジテレビジョン ニッポン放送

産経新聞

平成30年(2018年)

7 | 27 [金]

【会期】平成30年7月27日(金)～8月3日(金)
30日(月)は掛け替のため閉室
9時30分～17時30分(最終日は14時30分まで)
入場は閉館30分前
【会場】東京都美術館 2階第4展示室
東京都台東区上野公園 8-36 ☎03-3823-6921
【入場料】無料
【贈賞式】7月28日(土)11時(高校生)、14時(中学生以下)
東京都美術館講堂
【席書会】7月28日(土)12時～ 同上

書に親しみ、そして楽しもう

産経ジュニア書道コンクールは全国の幼・小・中・高校生を対象に、書写、書道の普及・発展を目的に開催しています。
この書道展を通じて青少年の皆さんが日本の伝統文化に触れ、親しむことで「健全な心」を養ってほしいと願っております。

中学生以下 A部門



審査長
高橋 照弘

「2018 産経ジュニア書道コンクール」は、全国の小・中・高、小学校、指導の先生、書道塾の先生ならびに関係各位の「理解と、力強いご支援のもと開催することができました。皆様とともに喜びを分かち合いたいと思います。本紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。ジュニア展は青少年が書写書道を学び、文字に対する意識関心を深め、文字を尊重し、創造し伝統文化に触れ健全な精神を養うことを目的として行われました。時間の制約があるなか、応募された大量の作品を、早期

より一点一点見落とすことなく丁寧鑑別し、厳正に行いました。作品はどれも優秀で、選考は難航しました。結果、最高賞の文部科学大臣賞をはじめとする特別賞等、2018年ジュニア展にふさわしい作品を決定して発表しています。本年は産経国際書会35周年にあたり、記念行事の一つとして、日本と台湾との友好書道交流展があり、台北市の国立国父纪念馆で10月27日から11月4日まで開催されるこの行事に、ジュニア展の上位入賞者を招待いたします。台湾の博物館、教育施設を訪問し、台湾のトップジュニアと書を通して交流して友好の輪を築き、仲を深めていただければ幸いです。小学生は形を整えて正確に文字を書くことを基準としています。これは書道に対する情熱、きめ細やかな指導がなされている故と考えます。これから先に向けて、ジュニア展一同大変強く思っている次第です。書写書道は理想、願い、喜び、怒り、悲しみ等さまざまな心の形を筆に託し、一点一画を積み重ねることに表れて、思考が時間を要し、時間にはさらには思考を深めます。書写書道は時間を短縮することはできません。デジタル化、合理化的に進む中で、常に遠回りをしなければならぬのです。この不合理の中にある重

書は豊かな心を育て、未来へ生き続ける

要性に気が始めている若い人たちが増えていきます。書写書道を学ぶことによって、豊かな心、自分を律する心を育て、人になやみく接することができるよう、さらに書を書く、充実した日々を送ることができるよう、切に願っています。

ジュニア展出品数の推移	
年	出品数
2011	5,555
12	国際部新設 6,668
13	7,026
14	7,751
15	7,500
16	8,486
17	9,322
18	台湾展派遣 9,393

文部科学大臣賞

合志市立西合志南中2年 村上 望華 熊本

この度は、名誉ある賞を頂けたこと、大変嬉しく思います。「飛龍乗雲」の龍のように、夢に向かって世界にはたけ書道家になりたいと思います。



飛龍乗雲
中二 村上 望華

不断の努力に裏付けされた筆は小気味よくリズムを刻んで紙面いっぱい躍動し展開をしている。龍が雲に乗る一瞬に空へと力強く上昇する龍の姿、スケールが大きく見応えのある作となった。(高橋照弘)

ジュニア大賞

黒石市立黒石小5年 佐々木 胡春 青森

受賞を聞いた時はびっくりしてとても嬉しかったです。私は、先生から新しいお手本を書いてもらう時いつもワクワクします。これからも頑張りますと続けていきたいです。



南国の海
小五 佐々木 胡春

作品を見てまず目に飛び込んできたのは、大黒柱のようにどっしりと重たい筆遣い。「の」や「や」の行意を含んだような筆意が海へつながり、ほどよく調和し余裕を感じます。悠長な筆の力作です。(眞田朱燕)

埼玉県知事賞

入間市立武蔵中3年 石黒 佑佳 埼玉

この度は、素晴らしい賞をいただき大変光栄に感じます。書道の楽しさ、努力することの大切さを感じることができました。今後も初心を忘れず日々努力していきます。



初志貫徹
中三 石黒 佑佳

中学生らしいいきいきとした書風は、自信に満ち溢れ、「初志貫徹」への意欲が十分にうかがわれる佳品になりました。書への不断の努力を惜しまず、今後ますますの活躍を期待してやみません。(嶋田茜竹)

千葉県知事賞

市原市立八幡中2年 佐藤 葵 千葉

すばらしい賞を頂きありがとうございます。ご指導頂いた先生にはとても感謝しています。今後は更に上の賞を目指して練習に励みたいと思います。



和気致祥
中二 佐藤 葵

堂々たる書きぶりに、日頃の学習ぶりが目に見えよう。こんな風に基本的な筆遣いが出来、更に見る人の心に迫る書を目指して頑張ってください。未来はよいより明るいと思えます。(中村雪鸞)

神奈川県知事賞

川崎市立玉川中3年 佐々木 美梨 神奈川

素晴らしい賞を頂き感謝です。小学生から始めた書を学業と両立させ頑張れたのも先生のお陰と感謝です。これを励みに、今後も書への努力を重ねていきたいです。



筆硯得佳友
中三 佐々木 美梨

温かい筆遣いで、丁寧に書かれています。始筆、終筆共に美しい行書作品です。落款も落ち着いた筆で、きれいに書かれました。これからの一層の努力、成長を期待しています。(大谷芳雨)

産経国際書会理事長賞

名古屋市立味鋺小6年 小野 心丸知 愛知

この度は、このような素晴らしい賞をいただき大変うれしく思います。支えてくれた家族、指導していただいた先生に感謝しながら、これからも日々頑張りたいです。



伝統工芸
六年 小野 心丸知

惜しまず努力が線質に表れ、全体の中に優しきあふれ美しさを表現できました。落ち着いた筆遣いで丁寧な運筆を心得た立派な作品です。これからも書を楽しまながら書き続けてください。(早坂玲)

産経新聞社賞

南相馬市立原町第一中2年 佐藤 美優 福島

この度は、「産経新聞社賞」という素晴らしい賞を頂き大変光栄です。指導いただいた先生に感謝し、努力を怠らずこれからも精進していきます。



筆硯得佳友
中二 佐藤 美優

トメ、ハネ、ハリの細部まで神経を行き届かせて丁寧に仕上げた美しい作品です。各字のバランス、五字の配字、名前の位置も見事。ピンと張りつめた空気感に心地よさを感じます。(影山瑞穂)

高松市立新番小5年 渡部 彩乃 香川

私は2年生からこのコンクールに出品していましたが、特選までしか入賞しなかったことがなかったので、今回は素晴らしい賞を頂けてとてもうれしです。本当にありがとうございます。



強い意志
五年 渡部 彩乃

紙面いっぱい、伸びやかな線質でバランス良く、堂々と書かれています。一点一画、大勢力強く、とてもエネルギーを感じることが出来る作品です。

江戸川区立小岩第五中3年 伊藤 彩花 東京

この度、このような素晴らしい賞を頂き大変光栄に感じています。ご指導いただいた先生に感謝しています。少しでも先生に近づけるよう頑張ります。



中学生以下 B部門

東京都知事賞

致和祥気
中三 伊藤 彩花

伸びやかで澄んだ筆の動きが大変美しい。気が満ちあふれ完成度の高い魅力ある作品になりました。東京都知事賞、おめでとう！(小林紫雲)

思い出の母校にあなたのメッセージを...



産経新聞写真ニュースでは、産経子どもニュース「育て!子どもたち」を媒介として、各種キャンペーン活動をみなさまの協力のもと全国で展開しています。教育現場や地域社会への写真ニュースの掲示を通じて、豊かで潤いのある社会の創造に貢献し、次代を担う子どもたちを、皆様と共に育てていきたいと願います。この趣旨にご賛同いただき、協賛いただける方を広く募集しています。あなたのメッセージと共に思い出の母校に「育て!子どもたち」寄贈してください。

◆媒体概要◆

【創刊】昭和54年6月18日
【発行日】毎週木曜日、第三郵便便にて送付
【仕様】B4判・オールカラー・4シート1セットで発行(41週/年間164枚)【送付先】全国の小学校・中学校
【掲示方法】校舎内の掲示コーナーや図書室等に、専用の掲示板を設置し、そこへ学校の担当教諭や担当委員会の児童生徒が、掲示します。掲示期間は1週間、掲示後は専用ファイルへ綴じ、図書室等へ保管していただいています。

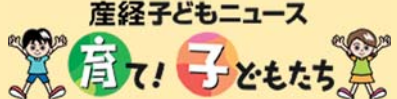
多彩なテーマ ◆学校便り ◆動物の親子・赤ちゃん ◆キャンペーン紙面 ◆ビジュアル社会科 他

学校から“感謝の声”が 続々と届いています!!

協賛のお申込み・お問い合わせは産経新聞写真ニュース事業部まで

◆本社/〒101-0054 東京都千代田区神田小川町1-1 TEL.03(5259)8810
◆仙台支局/〒980-0803 仙台市青葉区国分町2-14-18 TEL.022(261)6301
◆名古屋支局/〒460-0014 名古屋市中区富士見町13-19-705 TEL.052(323)6271

産経子どもニュース



企業様
個人協賛者様も
大歓迎!!

産経子どもニュース「育て!子どもたち」では、キャンペーンに協賛していただける企業様はもちろんのこと、個人の皆様にも協賛を募っています。あなた様のお名前、1年間、母校や、ご指定された小学校あるいは中学校に「育て!子どもたち」を寄贈いたします。

メッセージ提供: (ご寄贈主名)

◆協賛金/1校・1年間 85,000円(税別)
掲示用パネル・保存用ファイル付

●「育て!子どもたち」は、下記ホームページでもご覧になれます。
学習の副教材や写真ライブラリーとしてもご利用いただける内容です。

<http://www.sankeikids.com>